

試作だけじゃない！治具、型、最終製品など 生産現場での3Dプリンター活用による 生産改革セミナー

3Dプリンターの活用は、今や試作用途だけではなく、治具や型、最終製品など幅広く活用されています。このセミナーでは、3Dプリンターを使って治具や型、最終製品を作り、ライン構成や組立工程を劇的に変えた事例を紹介します。また、MROパーツ製造における3Dプリンターの役割とAMプラットフォームの重要性についても解説します。当日は、3Dプリンターの実機や造形サンプルも展示しますので、実際に目で見て手で触って感じていただけます。3Dプリンターの可能性を探る機会です。ぜひご参加ください。

こんな方にオススメ！

生産現場への3Dプリンターの活用をご検討中の生産技術者、組立工程の改善担当者、工場責任者など

3Dプリンターを自社で、どのように活用できるかイメージがつかめない

3Dプリンターの原理や各造形方式の特徴や材料など、基本的な内容を理解することで、導入にあたって検討すべきことが見えてきます。

試作だけではなく、さらに一步踏み込んだ用途で3Dプリンターを活用したい

生産現場での活用事例を知って頂くことにより、自社の“ものづくり”のヒントが得られます。

日時：2024年4月19日(金) 13:30～16:30

場所：北上オフィスプラザ 2F セミナールーム（北上市相去町山田2-18）

定員：30名 ※先着順 参加費：無料

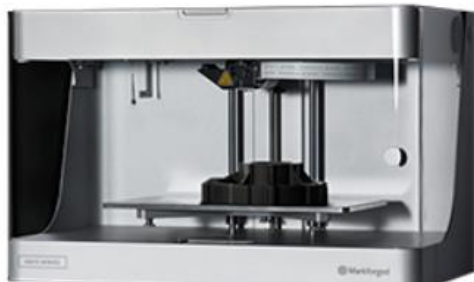
時間	内容
13:30～ 14:30	リコーの技術者が語る 3Dプリンターの技術解説と新たなモノづくりのための活用セミナー 講師：リコージャパン(株) デジタルサービス企画本部 製造事業部 AM営業部 技術支援グループ 神原 正幸 氏
14:45～ 15:15	AM技術によるMROパーツのデジタル製造革命 ～国内自動車メーカー及び国内自動車部品メーカーの事例紹介～ 講師：(株)データ・デザイン テクニカルユニット テクニカルG 牛尾 公一 氏 製造業において様々な課題がある中、製造プロセスのデジタル化がより重要となってきました。近年、注目されているのは、AM技術を活用したMRO（Maintenance, Repair, Operations）パーツ製造です。本セミナーでは、MROパーツ製造において、3Dプリンタがどのように活用されているかに焦点を当て、製造に必要なAMプラットフォームの重要性と国内自動車メーカー及び国内自動車部品メーカーの成功事例を紹介します。
15:30～ 16:30	実機・造形サンプル展示 1. 3Dプリンターデモ機 装置提案コーナー 2. 3Dプリンター出力サービスコーナー 3. 金属3Dプリンターコーナー

いわてデジタルエンジニア育成センターのHP（<https://kop.jp/ide/>）から受講申込フォーム、または、申込書をFAXにてお申込みください。申込締切：2024年4月17日（水）必着

生産現場での3Dプリンタ活用による生産改革セミナー 申込書

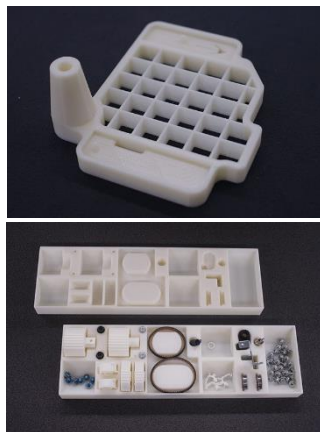
FAX送信先 0197-62-8081
E-Mail : iwatedeinfo@iwate-de.jp

3Dプリンター展示



Markforged社MarkTwo
カーボンファイバー対応のコンジット積層
治具に最適な高強度・耐熱性で
高品質な部品をオンデマンド生産

造形サンプルも多数展示



*展示内容は、変更になる場合があります。

■ 申込締切日 2024年4月17日(水) 必着

会社名			
所属・役職	受講者名		
連絡先	〒 - (住所)		
	TEL		FAX
	メールアドレス		@

お客様の個人情報は、本セミナーの案内、関連する情報提供において、いわてデジタルエンジニア育成センター、講師のリコージャパン株式会社で利用させていただきます。

お問い合わせ先

いわてデジタルエンジニア育成センター (平日8:30~17:15)
〒024-0051 北上市相去町山田2-18 北上オフィスプラザ 1F
TEL 0197-62-8080 FAX 0197-62-8081
URL : <https://kop.jp/ide/> e-mail : iwatedeinfo@iwate-de.jp

主催：(株)北上オフィスプラザ、職業訓練法人北上職業訓練協会
主管：いわてデジタルエンジニア育成センター
協力：岩手県、北上市